

日本集団精神療法学会第 38 回学術大会が、2021/3/20～21 に Web 上にて開催されます。

本大会では「集団精神療法の知を問う」というテーマのもと、様々な集団精神療法の技法を実践する中で、どのような工夫がなされ、どのように生かされてきたか、を問い直します。

招待講演者として、ヨーロッパと南米で活躍しているグループアナリストのエリザベス・ロアをドイツからお招きし、実践的なグループアナリシスの臨床について講演とスーパーヴィジョンを予定しています。

また、大会企画ワークショップでは、集団精神療法の体験や基礎講座のみならず様々な対象・領域に関する内容を企画しています。さらに、一般演題ならびに大会長講演、特別講演、招待 WS 前半、基礎講座前半、シンポジウムは録画・オンデマンド配信とし、期間中は視聴可能です。

事前参加申込みは、2021/2/1～28 で、すでに開始しています。人数制限のあるワークショップもありますので、ご興味のある方は、お早めにお申込み下さい。

詳しくは、第 38 回大会ホームページをご確認ください。

([https://jagp1983.com/?page\\_id=3673](https://jagp1983.com/?page_id=3673))

なお、Web 開催に不慣れな方のために、開催前の web サポートグループ

([https://jagp1983.com/?page\\_id=3983](https://jagp1983.com/?page_id=3983)) を行っています。そちらも合わせて、ぜひご覧ください。

い。

集団精神療法は技法のみならずその理論は、対象の方を理解・支援していく上で助けになると実感しています。多くの皆さまと「集団精神療法の知」について考え、語り合う時間になることを願っています。皆さまのご参加をお待ちしています。